



11月2日 留学生文化理解促進のための スタディ・ツアーを実施

国際センターは、留学生文化理解促進のためのスタディ・ツアー

を実施しました。
今回は「徳島のビジネス発祥と展開を探索〜『塩と美術館?』」のテーマで、本学外国人留学生27名、日本人学生（学生サポーター）5名、鳴門教育大学留学生5名及び地域サポーター2名が参加し、大塚食品株式会社・徳島工場、大塚製薬株式会社能力開発研究所、渦の道、大塚国際美術館を見学しました。
訪問場所で多くを学んだことに加えて、留学生と日本人が活発に交流し、お互いの文化や考え方を知ることができたことは、本スタディ・ツアーの大きな収穫となりました。

11月3日 エンゲル・松江記念市民音楽祭を 開催

常三島キャンパス内の地域連携プラザ「けやきホール」において、



徳島大学総合科学部ドイツ兵俘虜研究会の主催によるエンゲル・松江記念市民音楽祭等を開催し、会場は満席となりました。
音楽会の演奏は、徳島エンゲル楽団・合唱団、徳島大学学生有志（交響楽団・リーダークラスほか）によるもので、「徳島エンゲル楽団」

の名は、ちょうど100年前の板東俘虜収容所にいたプロのヴァイオリニストで捕虜の楽団「エンゲル・オーケストラ」の指揮をしていたパウエル・エンゲルに由来します。

また、演奏の前には、佐藤征弥准教授（生物資源産産学部）による講演「ドイツ橋とめがね橋はなぜ作られたのか? ドイツ兵による公園作りの全貌」も行われました。

11月17日 Highly Cited Researchers 2016に刑部祐里子准教授が 選出

Clarivate Analytics（旧トムソン・ロイター I P & Science）が発表した、2016年の高被引用論文著者「Highly Cited Researchers」に、本学生物資源産産学部の刑部祐里子准教授が選出されました。

Highly Cited Researchers 2016は、2004年1月から2014年12月の11年間に世界中で発表された論文のうち、自然科学および社会科学の各研究分野において被引用数が上位1%の論文を発表した研究者を抽出し、その中で一定数以上の高被引用論文を持つ約3000名（日本の

読者の言葉

Q 今とても気になっていることが、南海トラフ地震です。特集でいただきたいです。

A 7月号の特集では、南海トラフ地震対策を取り上げる予定です。本学では環境防災研究センターが中心となって地震対策研究を実施しております。南海トラフ大地震が発生した場合の被害想定に対応した徳島大学の防災対策や災害教育を紹介いたします。



研究機関に所属する研究者は76名）を、世界で最も高い影響力を持つ研究者として選出したものです。

に、徳島県林業の成長産業化及び関連産業の振興を図り、地方創生に貢献することを目指します。

人々の手足の麻痺が軽減され、自力で生活したり介護者の負担を減らすことが期待されます。

学長から賞状と研究支援経費として100万円の支給目録を手渡しました。

11月22日 「徳島県林業の成長産業化及び 関連産業の振興に関する協定」を 締結

徳島大学は、徳島県、鳴門教育大学、徳島県建築士会、徳島森林づくり推進機構との五者で、「徳島県林業の成長産業化及び関連産業の振興に関する協定」を締結しました。それぞれが持つ強みを活かして、徳島県林業分野の人材育成の取り組みを加速させるとも



11月24日 新薬開発に向けて塩野義製薬 株式会社と契約を締結



徳島大学は、塩野義製薬株式会社と、脳血管障害患者の麻痺等の改善を目的に新しいボツリヌス製剤の開発に向けて契約を締結し、塩野義製薬本社において、契約締結発表会を開催しました。

この新しいボツリヌス製剤により、日本全国で100万人を超える、脳卒中後の後遺症に悩む

11月28日 若手研究者学長表彰制度による 学長表彰式を挙

本表彰制度は、若手研究者の研究能力の向上を図るとともに、若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進することを目的とし、40歳未満の特に優れた若手研究者を表彰し、研究支援費を授与するものです。11回目となる今年度は学内内部局長等から24名の推薦があり、研究業績、将来性を総合的に評価した結果、5名を表彰し、



12月17日 徳島大学ファーマーズマーケット を実施



徳島大学常三島キャンパス「助任の丘」で、第3回徳島大学ファーマーズマーケットを実施しました。今回は、徳大ファーマーズマーケット学生実行委員会の学生達が中心となり運営し、また、「ヘルシー、フレッシュ、ローカル」をテーマに地域農家さんに野菜を提供していたが、学生との共同で「八百屋ごっこ『YAO・YA!』」

を出店し、新たな社会実験にも取り組みました。
県内の生産農家や地域おこし協力隊など14団体13店舗が出店し、地方創生活動の紹介、防災用軽トラハウスの展示、「麵家れもん」のキッチンカー（地域作業所との交流）、徳大フルバンド部、マンドリン部の演奏などが催され、約100名の学生や地域住民の人たちが集まり大きな賑わいを見せました。

1月12日 徳大川柳で最優秀作品を表彰



徳島大学附属図書館は、読書週間企画「TOKUDAI川柳」として、平成28年10月27日から11月30日の期間、本学学生を対象に

「旅と本」のテーマで公募を行い、49人の学生から55点の応募がありました。自分が出かけた旅先の出来事から創った一句など、若者の視線で「旅」と「本」を繋いだ様々な作品が寄せられました。

吉本附属図書館長より最優秀賞を受賞した工学部2年・木村拓己さんに賞状と記念品を贈呈しました。



グランプリ 「(株)ホルスタイン」:井上朋美、戸川聖香、松村沙紀、山口舞夏
テーマ:「都会で輝く田舎者たち」徳島の特産品販売や、特産品を使ったメニューを提供するカフェ、農場を備えた商業施設を都会の郊外に作る

「TOKUDAI川柳」
最優秀賞 木村拓己さんの作品
情景にしおりはさんで
途中下車

審査が行われ、生物資源産業界学部1年生のチームがグランプリと準グランプリを受賞しました。

1月22日
「とくしま学生ビジネスプラン道場」で生物資源産業界学部学生がグランプリ、準グランプリを受賞

徳島グランヴィリオホテルにおいて、「とくしま学生ビジネスプラン道場(四国大学主催)」の最終

「とくしま学生ビジネスプラン道場」は、県内の大学生・高等専門学校生が、地域の課題解決や起業につながる「ビジネスプラン」をコンテスト形式で競うもので、応募82チーム(169名)の中から見事グランプリに輝きました。

生物資源産業界学部では専門科目「起業体験実習」でビジネスプラン作成や起業に必要な知識について、1年次から学んでおり、学修の成果が現れる結果となりました。



準グランプリ 「Sun Light Stage」:渡邊立哉
テーマ:「Sun Light Stage イベントアイテム専門店」アニメイベントの専門店、オタク芸の講習会

1月26日～27日
研究所ネットワーク国際シンポジウムを開催

第11回研究所ネットワーク国際シンポジウム「Frontiers in Biomedical Sciences」が、徳島大学先端酵素学研究所の主催にて、藤井節郎記念ホールにおいて開催されました。

本シンポジウムは、全国の10の生命系国立大学研究所の連合によって、毎年度1回開催されているもので、徳島大学先端酵素学研



究所設立後、はじめての主催シンポジウムとなりました。

当日は、海外招待演者3名の講演のほか、口演とポスターによる研究発表があり、160名を超える参加者による活発な議論と意見交換がなされ、充実したシンポジウムとなりました。

2月7日
平成28年度康楽賞贈与式を開催

平成28年度の康楽賞受賞者(教員12名、学生48名(うち学術関係係24名、奨学生24名))が決定し、大塚講堂において贈与式を開催しました。

康楽賞は、公益財団法人康楽会より、本学の教員でその研究に成果のあった者および本学の学生で学業成績等が優秀である者に対し、賞状および賞金が贈られるもので、昭和26年に創設され、今回で66回目です。贈与式では、受賞者一人一人に公益財団法人康楽会三木理事長から賞状と賞金が授与されました。



ガレリア新蔵 NEWS

第19回特別展
「板東俘虜収容所
『第九』百年の国際交流」展示会
平成29年1月16日(月)～2月28日(火)
第20回特別展
阿波の相撲史展 開催中
平成29年3月4日(土)～6月30日(金)

第19回特別展では、板東俘虜収容所が建設されてからちょうど百年目にあたり、タイムリーなかたちで展示会を開催しました。昭和35年に県知事を会長として発足した徳島日独協会(現在事務局が徳島大学第三高キャンパスにある)の古い記録などの資料を多く用いた展示内容で、ドイツ俘虜たちが亡くなった仲間たちのために建立した慰霊碑が地元の人たちによって清掃されていることに加えて、1918年6月1日にはドイツ俘虜たちがベートーヴェンの『第九』を演奏したことなどがきっかけとなって、それ以来百年にもわたって国際交流が続けられていることがよく分かりました。来年は



その『第九』の日本初演からちょうど百年、これからますます『第九』ブームが続きます。『第九』によって徳島の地域が活性化されることを期待しています。

第20回特別展では、ユニークな「阿波の相撲史」を取り扱った展示を行っています。かつて阿波・徳島は、「相撲王国」とも言われるほど、相撲が盛んな地域で、特に江戸時代の蜂須賀公時代には数多くの著名力士を輩出・雇用してきました。また地域単位で相撲集団を有し、それぞれ興行を行っていたという歴史があります。そこで本展示会では、4つのテーマを通して、江戸時代から平成の現代にまで至る、阿波・徳島出身あるいは徳島藩お抱えの力士90名あまりを、過去の番付、錦絵や化粧廻しなど100点以上の資料とともに紹介しており、徳島の相撲史を概観することができます。是非、ご覧ください。

NICHIA Ever Researching For a Brighter World

身近なところでNICHIAの製品は活躍しています

日亜化学工業株式会社
徳島県阿南市上中町岡 491 番地
TEL:0884-22-2311
<http://www.nichia.co.jp/>

HOTEL CLEMENT TOKUSHIMA

ホテルならではの質の高い空間と、行き届いたサービス。
ビジネス・観光の拠点としてぜひご利用ください

JR徳島駅直結ホテル

【ホテルクレメント徳島】
〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61
TEL.088-656-3111

<http://www.hotelclement.co.jp> ←CHECK!

徳島大学 公式アプリ

iPhone・iPadの場合

Androidの場合

大学公式アプリは、iPhoneやiPadから、簡単に大学情報にアクセスすることができ、受験生や在学生、保護者や地域の方々にとっても大変便利なツールです。是非ご活用ください。

HOTEL SUNROUTE TOKUSHIMA East Tower 別館オープン

ホテルサンルート徳島
TEL 088-653-8111
770-0834 徳島市元町1丁目5-1

◆本館シングル 素泊 ¥7,020～
◆別館ダブル 素泊 ¥11,500～
◆本館ツイン 素泊 ¥12,960～